

年頭所感

千葉県中小企業団体中央会 会長

坂戸 誠一



新年あけましておめでとございます。

平成二十年の新春を迎えるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年のが国経済は、緩やかな回復基調が続いていましたが、中小企業の景況感はむしろ悪化しており、地域においてはその回復感を享受することができませんでした。年後半には、堅調であった各指標の中にも弱含みの数値が散見され、公共事業の低迷や米国のサブプライムローンによる株価の下落、円高等不安定な要因を抱え、先行きの不透明さは否定できないものでありました。

こうした中で、地域経済の牽引役である中小企業においては、大手企業や一部の企業が享受した景気回復・脱デフレ感を実感するにはほど遠く、業

種・業態を問わず、受注単価の下落や原油価格の高騰、中国需要による鉄鋼をはじめとする原材料価格の上昇等による収益悪化の懸念などの不安要因を払拭できず、また、対内的には、少子高齢化社会の到来による雇用形態の変化や、団塊世代の大量退職等、これまで培った技術を伝承しつつ、後継者を育成しながら経営力の強化を追求しなければならぬ厳しい状況が続いております。

新年を迎え、中小企業も実感できる一日も早い本格的な景気回復が望まれる所であります。

一方、組合組織をみますと、昨年四月一日より、自治圏拡大による組合経営の自由度を高めることを主眼とした「中小企業等協同組合法等の一部を改正する法律」が施行され、この法改正が、組合組織に更なる飛躍をもたらす礎になるものと期待しております。

今後とも、わが国が持続的に発展し、豊かで魅力ある社会を築き上げるためには、機動性や創造性、柔軟性等を備えた中小企業が活力を持って、事業活動を行うことが重要であり、この厳しい局面においても、時代に適合した企業体質に転換し、その役割を果たすことが強く求められております。

反面、こうした課題に、経営資源に

限りある中小企業が単独で取り組むことは容易なことではなく、組合等を中心とした多様な連携組織を創造し、異なる優れた経営資源を共有し合い、相互に経営補完を行うことが、経営革新や新事業創出に向けた有用な方策として認識されております。

翻って本県においては、県勢発展のため「あすのちばを拓く10のちから」に基づく「ちば2008年アクションプラン」が策定されようとしており、千葉県経済の活性化が不可欠との観点から、戦略プロジェクトとして「元気な企業づくりによる千葉県経済の活性化」が作成され、中小企業の成長段階に応じた継続的な支援や新たな中小企業施策が実施されようとしております。

本会といたしましても、現況を冷静に受け止め、県下中小企業が環境変化に即応し得る連携組織の構築が出来るよう、ニーズに沿った支援を多面的かつ積極的に展開してまいりたいと思っております。

会員各位におかれましては、相互扶助を基軸として、組織基盤を強化され、ますます発展を遂げられますとともに、新年が皆様方にとりましてより良い年となりますことを心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

年頭所感

千葉県 知事

堂本 暁子



新年あけましておめでとうござ
います。

中小企業団体の皆様には、希望
あふれるさわやかな新春をお迎え
のこととお喜び申し上げます

日本経済は息の長い回復を続け
ていますが、中小企業の皆様から
は、依然として、景気回復を実感
できないとの声を耳にします。

加えて、昨年末にかけての原油
価格の高騰や米国のサブプライム
住宅ローン問題を背景とする金融
資本市場の変動などから、中小企
業を取り巻く環境に厳しさが増す
との見方も多く聞こえてくるよう
になってまいりました。

そうした中にあっても、本県は
中小企業者の皆様方と一緒に作り
上げた「中小企業元気戦略」に基
づき、中小企業の活性化と地域の
活性化の好循環の実現を目指して
まいります。具体的には、魅力あ
る地域資源を活用した新たな事業
の取り組みを支援するとともに、
まちづくりと一体となった商店街
の活性化などに取り組み、地域を
支えられている中小企業の皆様の
「やる気」と「元気」を応援させ
ていただきます。

また、観光については、「ちば
ドステイネーションキャンペーン」
で盛り上がった機運を踏まえ、
産業としてより確かなものへ発展
させてまいります。

そのためには、環境や景観に配
慮した観光資源の保全と利活用、
広域的・面的な連携による取り組
みが必要です。この取り組みを
オール千葉県で系統的に強化する
ため、今年、基本的な理念、各
主体の役割などを定めた「(仮称)
千葉県観光立県推進条例」を、県
民や事業者の方々の意見交換を
踏まえ、制定していきたいと考え
ております。

今年の子年。「子」は「ふえる」
の意味で、新しい生命が種子の中
に萌(きざ)し始める状態を表し
ているとされています。中小企業
の皆様におかれましても、ぜひ、
新しい視点、新しい発想力の発揮
により、創造性に富んだ事業を展
開され、地域経済の担い手として、
より一層御発展されますことを
願っております。

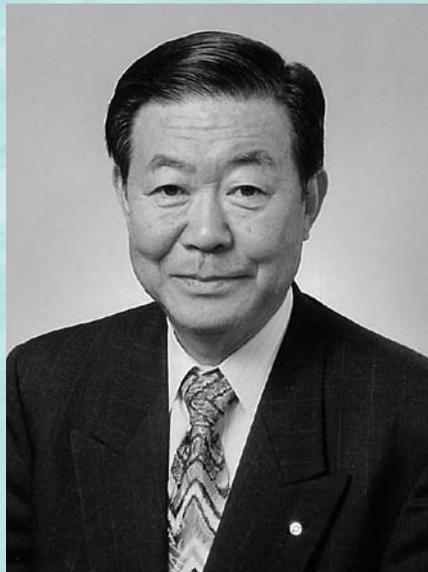
結びに、本年が、皆様にとって、
明るい年となりますよう心から祈
念申し上げ、新年のあいさつとい
たします



年頭所感

全国中小企業団体中央会 会長

佐伯 昭雄



新年おめでとうございます。

平成二十年の年頭に当り全国中小企業の皆様ならびに中小企業組合等中小企業団体の皆様に新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は政治も経済も大きな変革の年となり、その影響が今年はいくつ中小企業の経営に大きな問題となると思われます。すなわち参議院選挙の結果による、ねじれ国会や原油、原材料の高騰など予断を許さない状況です。

この様な中で我が国経済は全体として明るさがまだあると云われているものの、大部分の地域中小企業をめぐる経営環境は依然として厳しいものがあります。

また本年十月一日より商工金の民営化のスタート、中小公庫や国民金融公庫の統合による新しい政策金融公庫の発足などが行われる予定です。

この様な状況下、今まさに中小企業組合等中小企業団体が果たすべき役割は極めて大きくなっており、個々の企業では解決できない問題を、組合の団結の力により解決に向けて前進させねばなりません。

全国中小企業団体中央会としては、昨年十月二十五日に国技館において、第五十九回中小企業団体全国大会を開催し、十一項目の大会決議を行いました。特に中小企業の事業承継税制の改革や大企業による不正取引の是正などを関係省庁や各政党に強く要望した所でありました。

全国中小企業団体中央会は、中小企業組合運動の中核的組織体として、四十七都道府県中小企業団体中央会とともに、全国四万の中小企業組合等中小企業団体と一層連携を深め、中小企業の皆様のご期待に応えるため、その先頭に立って全力を傾注して参る所存であります。

今年こそ日夜懸命に努力している中小企業が報われ、希望の光が見える年としたいものです。最後に皆様方にとって良い年であることを祈念して年頭の挨拶と致します。



年頭所感

商工中金千葉支店 支店長

中谷 肇



新年明けましておめでとうございます。
平素は、当金庫業務につきま

して、格別のご高配を賜り、厚く御
礼申し上げます。

さて、平成二十年の新春を迎え
るにあたり、謹んで年頭のご挨拶
を申し上げます。

まず、昨年の我が国経済を振り
返ってみますと、輸出と設備投資
が増加基調で推移し、個人消費も
緩やかに持ち直しており、デフレ
脱却とはいえないものの、総じて
内外需の均衡のとれた成長が続い
ています。

今年の経済情勢を展望しまし
ても、いわゆる「サブプライムロー
ン問題」を契機とする金融・経済
の混乱や原油・素材の価格上昇等

不安要因はありますが、引き続き
拡大が見込まれる中国をはじめと
する海外経済を背景に、企業部門
を中心とした景気回復の動きが家
計部門に広がりを見せ、息の長い
成長が続くことが期待されていま
す。

そうしたなか、中小企業の皆様
の景況感についても、緩やかな改
善が期待されますが、業種や地域
によるばらつきも目立ち、素原材
料価格の上昇による採算悪化等も
あつて、景気回復をなかなか実感
できずむしろ弱含みの状況もある
と思われれます。

このような環境下、商工中金は、
中小企業の皆様との長期安定的な
リレーションを基本に、「地域の
実状を踏まえた再生・活性化」に
積極的に取り組んでおりますとと
もに、経済環境等の変化により一
時的に資金繰りに困難をきたして
いる中小企業の皆様への安定的な
資金供給を行う「セーフティネッ
ト機能の発揮」、A B L・C L O
など資金調達多様化や新連携・L
P等を活用した企業間連携への
取り組みなど「多様な金融サービ
スの提供」に努め、中小企業の皆
様がその企業価値を高め、持続的

に成長されることに貢献してまい
りました。

商工中金千葉支店は、皆様とと
もに歩ませていただき、おかげさ
まで昨年四月に開設六十周年（還
暦）を迎えました。そして今年、
商工中金が現在の協同組織金融機
関から株式会社に移行する節目の
年となります。

今年十月には、商工中金は特別
の法律に基づく株式会社に移行し
ますが、「中小企業団体及びその
構成員に特化した幅広い金融サー
ビスを展開」する金融機関として、
その根幹が維持され、機能の充実
が図られることになっていきます。

商工中金としましては、これか
らも中小企業組合と中小企業の皆
様のメインバンクとして、より一
層信頼される金融機関を目指し
て、役員一同決意を新たに取り
組んでまいります。改めまして、
皆様方から賜っていますご支援に
対しまして心より御礼申し上げます
とともに、今後とも、格別のご
指導とお引き立てを賜りますよう
お願い申し上げます。

年頭にあたり、皆様のご繁栄と
ご健勝をお祈りいたしまして、ご
挨拶いたします。